

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当部署名	電話番号 （内線）	発表者名 （担当名）	配布機関
6 / 22 （木）	銀の馬車道ネットワーク協議会 （中播磨県民センター 県民交流室産業観光課）	（079） 281-9034	交流観光参事 大西正子 （班長 河端知美）	中播磨定例記者 懇談会メンバー



巡回展「日本遺産 銀の馬車道 鉱石の道―播但貫く近代化産業遺産―」 朝来会場・講演会開催について

巡回展「日本遺産 銀の馬車道 鉱石の道―播但貫く近代化産業遺産―」の朝来会場での展覧会にあわせ、下記のとおり講演会を開催します。

記

- 1 日 時 令和5年7月22日（土）14時～15時40分
- 2 会 場 朝来市埋蔵文化財センター 体験学習室
（朝来市山東町大月91番地2）
- 3 参加料 無料
- 4 定 員 40名（電話等による予約制・先着順）
- 5 内 容
 - ・ 基調講演
テーマ：「銀の馬車道」と明治お雇いフランス人技師～日仏150年の絆～
講 師：白井 智子氏
（姫路日仏協会 会長、神戸大学国際文化学研究推進インスティテュート研究員）
 - ・ パネルディスカッション
テーマ：日本遺産「銀の馬車道 鉱石の道」の魅力～これまでの取り組みと今後の展開～
コーディネーター：白井 智子氏（同上）
足立 裕美子氏（兵庫県 Heritage マネージャー・株式会社環境設計取締役）
和田 幸司氏（朝来市企画総務部総合政策課課長）
- 6 申込先 朝来市埋蔵文化財センター
電話 079-670-7330 Email maizoubunkazai@city.asago.lg.jp

巡回展「日本遺産 銀の馬車道 鉱石の道—播但貫く近代化産業遺産—」について

姫路飾磨港から生野鉱山へと南北一直線に貫く道「銀の馬車道」。さらに神子畑選鉱場、明延鉱山、中瀬鉱山へと連なる「鉱石の道」。我が国屈指の鉱山群をめざす全長73kmのこの道は、明治の面影を残す宿場町を経て鉱山町へ、さらに歩みを進めると各鉱山の静謐とした坑道にたどり着きます。

この展覧会では、銀の馬車道 鉱石の道に関する新発見資料を含んだ関連資料を展示し、沿線の文化・鉱山の歴史を辿ります。

- ・主 催 兵庫県立兵庫津ミュージアム、兵庫県立歴史博物館、朝来市埋蔵文化財センター、銀の馬車道ネットワーク協議会
- ・共 催 日本遺産「銀の馬車道 鉱石の道」推進協議会、鉱石の道推進協議会
- ・後 援 兵庫県、兵庫県教育委員会、NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西

- ・今後の予定（巡回先）

神戸会場：令和5年6月25日（日）で終了

朝来会場：令和5年7月1日（土）～8月6日（日）

朝来市埋蔵文化財センター「古代あさご館」特別展示室
（朝来市山東町大月91番地2）

姫路会場：令和5年8月19日（土）～10月1日（日）

兵庫県立歴史博物館 コレクションギャラリー
（姫路市本町68番地）